



GEOSITE NEWS LETTER

令和7年度磐梯山ジオパークジオサイトモニタリング報告書 mini

発行にあたり

この度、ジオサイトモニタリング活動報告として磐梯山ジオパークジオサイトモニタリングに関する報告書をニュースレター形式でお知らせすることとなりました（ジオサイト：ジオパークの見どころであり地域資源）

ジオサイトモニタリングは貴重な地質露頭の劣化、観察場所の荒廃などから地域資源の保全を図り、保存や保全が必要な場合に備えデータを蓄積するとともにジオサイトの変化を観察・記録していく事を目的としています。

お宝ガイド記載81か所のメインジオサイトを含む、「地形・地質サイト」「自然・生態系サイト」「歴史・文化サイト」として重要なジオサイト129か所を毎年または隔年で調査しています。

保全活動報告1：3Dワールド 流れ山露頭

2022年度に磐梯山噴火記念館「磐梯山3Dワールド」脇にある流れ山露頭の整備をし、草が茂って見えづらくなっていた断面を見やすくしました。

また、2023年度の看板整備事業により、盤面が読めなくなっていた解説看板のリニューアルを行いました。



保全活動前

露頭に草が茂り、流れ山の断面がみえず、看板も文字が見えない状態でした。



保全活動後と看板のリニューアル

表面に生えた草を抜き取り、表面を削ることで、断面がよく見えるようになりました。看板も新しくし、ガイド活動の際にも利用しやすくなりました。

保全活動報告2：ジグソークラック

中瀬沼展望台近くにある流れ山露頭は周囲の草木が育ち、見えづらくなっていました。2022年度に周囲の草木を刈り取り、露頭を見やすく整備しました。

岩なだれ堆積物に特徴的なジグソーパズルのような割れ目（ジグソークラック）がよく見えるようになりました。



保全活動前



保全活動後



※現在、ジグソークラック周辺は崩れやすい状態となっています。観察する際は、落石に十分気を付けてください。

2026年度の保全活動予定ジオサイト

次年度のジオサイト保全活動予定地は猪苗代湖北西岸にある三方石で、石碑の苔取りや標識の掃除を行う予定です。

作業にあたっては、事前に福島県の担当部署に届け出を行い、石碑を傷めないよう専門家に指導を受けながら実施します。

三方石には国指定重要文化財である天鏡閣の建設と命名の由来が書かれた「天鏡閣記」が刻まれています。



湖畔の森 三方石

ジオサイトモニタリング推進者コメント

磐梯山ジオパークジオサイトモニタリングを推進し、取りまとめをおこなっている竹谷陽二郎先生にコメントをいただきました。

磐梯山地域には、火山活動を始め大地の成り立ちを物語る地層・地形、多様な動植物、そしてユニークな生活・文化があります。それらが効果的に見られるサイト（見どころ地点）を洗い出し保全し持続可能な形で活用することは、大地の公園としてのジオパークの重要な使命です。そのために、定期的なモニタリングにより各サイトのカルテを作成した上で、保全および活用上の課題を抽出し解決することを進めています。

モニタリング作業は、サイトの意味や、大地と生態そして文化とのつながりを確認する上でも良い機会となっています。

●好きなジオサイト

沼ノ平（磐梯山東側）

約2500年前の磐梯山噴火により崩壊したカルデラ壁や、江戸時代に噴煙を上げた火口跡と思われる水を湛えた凹地がある。

●おすすめジオサイト

岩なだれ堆積物露頭（JR磐梯町駅南方500m）

約5万年前の磐梯山噴火により生じた翁島岩なだれ。その岩なだれにより形成された流れ山の内部が観察できる数少ない露頭。

●好きな岩石

チャート

二酸化ケイ素を主成分とする岩石。非常に硬く半透明で様々な色を持つ。放散虫の遺骸が海底に沈積して固結したもの。残念ながら磐梯山ジオパークでは確認されていない。



前運営委員長/学識経験者：地質学
運営委員 竹谷 陽二郎 先生

プロフィール

東北大学大学院理学研究科修了（理学博士）。長く福島県立博物館の学芸員として勤務。専門は地質学・古生物学で特に中生代の放散虫化石（プランクトン）。磐梯山ジオパークの誕生から関わり協議会の運営委員長を勤めた。現在はジオガイドとしても活躍中。



沼ノ平の凹地



岩なだれ堆積物露頭

コラム 石と岩のちがい

ジオサイトの中には、～石あるいは～岩と名付けられているものがあります。その違いは何でしょう。

広辞苑で引くと、石は「岩より小さく砂より大きい鉱物質のかたまり」で、岩は「石の大きいもの」とあります。では両者の大きさの境目はどこにあるのでしょうか。この疑問に対しては次のように考えればどうでしょう。岩は自然の中で岩体としてそのままあるもので、石は本来の岩体から離れて単独となったもの。そう考えると、大きさが数m以上ある見衾の大石（おおいし）、鏡石（かがみいし）、弁慶の硯石（すずりいし）は、岩なだれなどにより元々の場所から運ばれたものなので納得できます。



見衾の大石



鏡石



弁慶の硯石

謝辞

令和7年度磐梯山ジオパークジオサイトモニタリング事業にご協力いただきました。竹谷陽二郎先生はじめ、運営委員の皆様、ガイド団体の皆様、関係機関の皆様にご心より感謝申し上げます。

ジオサイトモニタリング詳細情報・問い合わせについて

モニタリング対象となっているジオサイト一覧はホームページ内「保全」項目に掲載のPDFファイル「モニタリングジオサイト一覧」よりご確認ください。なお、各ジオサイトの詳しい報告内容に関しては問合せフォームまたはメールにて事務局へご連絡ください。

磐梯山ジオパーク協議会事務局（担当：渡部）
メールアドレス（代表）：bandaisan.geo@gmail.com



磐梯山ジオパーク
ホームページ